

第3回

ニイガタ安吾賞

推薦書

候補者欄

団体の場合は組織名と代表者名を記入してください。

(ふりがな)
候補者名

(〒 -) ※必須事項ではありません。

連絡先

電話 FAX

HP アドレス・E-mail

ニイガタ安吾賞の対象となる活動及び経歴など、ふさわしいと思われる理由を記入してください。

推薦理由

新潟市との
関わり

記入欄に収まらない場合は、資料等の写しを添付してください。添付書類 < 有・ 無 >

上記のとおり 第3回「ニイガタ安吾賞」の候補を推薦します。(2018年 月 日)

推薦者欄

団体の場合は組織名と代表者名を記入してください。

(ふりがな)
氏名

(〒 -)

連絡先

電話 FAX E-mail

推薦者欄は必ず記入してください。(無記入の場合は無効になる場合があります)
個人情報やニイガタ安吾賞選考のみに使用し、他の用途では使用しません。
お送りいただいた推薦書、参考資料等は原則として返却しません。

【ニイガタ安吾賞】を何でお知りになりましたか？(複数回答可)

- 市報にいがた 市ホームページ 市 Facebook SNS () その他インターネット ()
- テレビ ラジオ 新聞 雑誌 () ポスター・チラシ (場所:)
- 東京新潟県人会折り込みチラシ その他 ()



安吾賞

第3回「ニイガタ安吾賞」の候補者を推薦してください



出でよ、現代の安吾



もっと身近に！
もっと安吾を！



第1回受賞者：高橋治儀
高儀農場代表取締役

第2回受賞者：野内隆裕
路地連新潟代表 / 日和山五合目館長

2018年 新潟市

キリトリ線



出でよ、現代の安吾 2018 年 新潟市

ニイガタ 安吾賞

第3回「ニイガタ安吾賞」の候補者を推薦してください

募集締切
2018
7/31
火

もっとと安吾を！
もっとと身近に！



坂口安吾撮影：林忠彦

坂口安吾は 1906（明治 39）年 10 月、新潟市西大畑町に生まれる。1931（昭和 6）年に発表した「風博士」、「黒谷村」で新進作家として認められ、1946（昭和 21）年 4 月、人間の本質を鋭くえぐった「墮落論」を発表。焼け跡の廃墟にたたずむ人々に衝撃を与えた。

1955（昭和 30）年 2 月 17 日、群馬県桐生市で 48 歳で逝去。今は新潟市秋葉区大安寺にある坂口家の墓所に眠っている。主な作品に「日本文化私観」「白痴」「桜の森の満開の下」「不連続殺人事件」「肝臓先生」「安吾新日本風土記」などがある。



『墮落論』（昭和 21 年）より
「人は墮落する。
義士も聖女も墮落する。
墮ちる道を墮ちることによって、
自分自身を発見し、
救わなければならない。」

安吾の衝撃

安吾の登場は「地軸を揺るがすような響き」を立てるほどの衝撃だった。甘い自己弁護や皮相的な解説、世のまやかしを許さず、「人間の存在を認めよ」との本質を鋭くえぐった安吾のメッセージは、混迷の世相を切り裂く一条の光となった。

出でよ、現代の安吾

戦後 73 年、溢れる情報とグローバル化に呪縛され、AI（人工知能）におののき、本質を見失う今の日本にこそ、現代の安吾の登場が望まれる。

安吾が思索を育んだ新潟市は、世俗の常識を疑い本質を求めて戦い抜き、世相に「喝」を与えるような安吾的「生きざま」を具現する人を応援する。

問い合わせ先

新潟市文化スポーツ部文化政策課
〒951-8550
新潟市中央区学校町通一番町 602-1
E-mail : bunka@city.niigata.lg.jp
TEL.025-226-2563
新潟市役所コールセンター
TEL.025-243-4894
(午前 8 時～午後 9 時・年中無休)

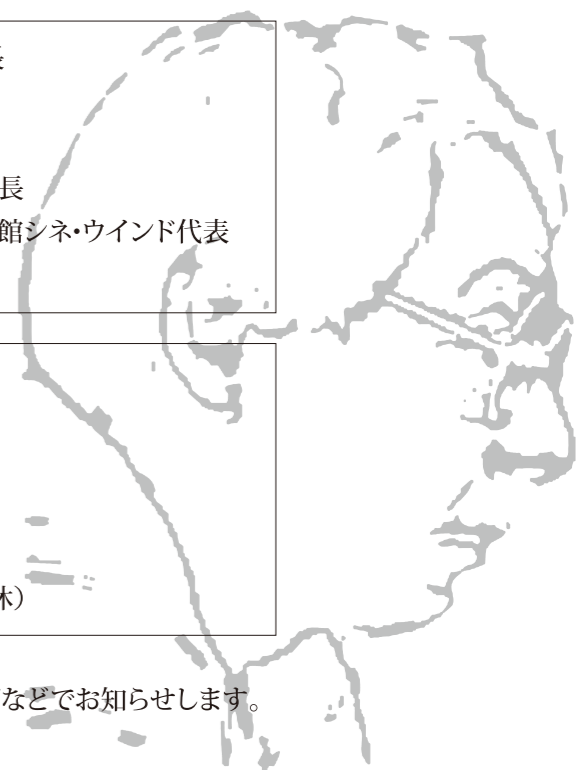
後援：
朝日新聞新潟総局
産経新聞新潟支局
新潟日报社
日本経済新聞社新潟支局
毎日新聞新潟支局
読売新聞新潟支局

第3回「ニイガタ安吾賞」募集要項

趣旨	新潟市ゆかりの作家坂口安吾は、文学をはじめ多くの分野において何事にも一生懸命挑み続ける人でした。挑戦者を応援する都市風土を育み全国に発信するため、安吾生誕 100 年の 2006 年、安吾の精神を具現しさまざまな分野で挑戦し続けることにより、わたしたちに「喝」を入れた個人または団体を表彰する「安吾賞」を創設。2015 年に「安吾賞」が 10 年の節目を迎えたことから、2016 年よりこれまで以上に新潟市民に身近な賞として、新潟市にゆかりがあり、安吾精神を具現されている個人や団体を応援する「ニイガタ安吾賞」へと一新しました。
対象者	新潟市にゆかりがあり、さまざまな社会活動・文化活動において、新しい時代や新たな分野を切り開き、私たちに元気や勇気を与え、かつ共感をもって迎えられた個人または団体。表彰は 1 名または 1 団体とする。(国籍、性別、居住地は問わない)
賞	正賞、副賞（賞金 30 万円）
募集締切	平成 30 年 7 月 31 日（火）消印有効
推薦方法	所定の推薦書（この用紙）により、新潟市文化政策課まで推薦してください。自薦・他薦は問いません。市ホームページからも推薦できます。 (https://www.city.niigata.lg.jp/info/bunka/niigata-ango/index.html) ニイガタ安吾賞受賞者を推薦した方（1 名）には記念品として「新潟市名産品（1 万円相当）」を贈呈。（複数人が推薦していた場合は抽選となります。）
選考方法	推薦のあった個人・団体の中から、以下の委員で構成するニイガタ安吾賞選考委員会による選考を経た上で決定します。
選考委員 (五十音順・敬称略)	大杉 一宏 一般社団法人 新潟青年会議所 理事長 大桃 美代子 タレント 越乃 リュウ 元宝塚歌劇団月組 組長 斎藤 和利 株式会社 BSN ウェーブ 代表取締役社長 齋藤 正行 安吾の会世話人代表／新潟・市民映画館シネ・ウインド代表 中野 力 新潟市文化スポーツ部長
送付先 問い合わせ先	新潟市文化スポーツ部文化政策課 〒951-8550 新潟市中央区学校町通一番町 602-1 E-mail : bunka@city.niigata.lg.jp TEL.025-226-2563 FAX.025-226-0066 〔問い合わせ先〕新潟市役所コールセンター TEL.025-243-4894（午前 8 時～午後 9 時・年中無休）

◆受賞者発表・授賞式：詳細が決まり次第、新潟市ホームページなどでお知らせします。

ニイガタ 安吾賞 2018



キリトリ線